

# あいが隊 新聞

2017年5月23日  
Vol.50



上野真純 柏原亜希 菅野葉花 柴田大輔 小柳大祐 福本明花

## ななめに暮らすゴールデンウィーク (文:菅野葉花)

4月29日(土)~5月7日(日)



### 福島おいなんよ運動会

福島小学校OGOBが主催するおいなんよ運動会に参加させてもらいました♪  
玉入れ、パン食い競争、綱引き！中には鉄下駄を履いて行う鉄人レースという面白い競技も！参加させてもらうのは今回で3回目。大人も子供も全力のこの運動会が大好き！また来年が楽しみです！



他にも...

しいたけの菌打ち体験、子供たちと体育館で遊んだり、マレットゴルフ、左閑辺屋での交流などいろいろなことを体験しました！



### 山菜摘みつみデイ

大久那地区にある野竹さんの山で今が旬のワラビなど山菜を摘ませて頂きました！お昼はみんなで野外ピザ！いろいろなトッピングをのせてドラム缶にのせて焼きました！他にもバームクーヘンを作ってみました！楽しい一日を過ごさせていただきました！ありがとうございました！！



ヤギ小屋も完成しました～！



### ギーニョノこのごろ

ぶん:小柳大祐



ブッポウソウが巣箱に入り、気温も暖かい日が増えるなど、もう夏が来てしまうのではないかと考えてしまうこの頃です。GWは実家がある横浜に帰省しておりました。その時の様子をケーブルテレビ122chで放映中なのでお時間あればご覧ください。(毎日飲んでおりました)

さて、5月に入り消防団の操法大会に向けて練習が始まりました。今年は第2分団で1番員を務めます。良い結果を残せるよう頑張ります。(声が小さいのが悩みです)そして、中井侍をはじめ、お茶摘みがいいい

よ本格的に始まりました。初日に羽田野七郎平さんの畑でお茶摘みをしました。地区の皆さんの摘むスピードに圧倒されるばかりで、自分の不器用さが不甲斐なかったです。

10日(水)は信越放送のずくだせテレビが天龍村に取材しに来ました。中井侍のお茶やブッポウソウ、そして嬉しいことに私たち地域おこし協力隊のことを取材して頂きました。日頃の活動や天龍村のPR、自分たちのことをお話することが出来ました。19日(金)に放映したので、ご覧になった方もいるかと思ひます。



ニンマリ♪

横浜赤レンガ倉庫で行われるビール祭りに幼馴染と行きました。

そしてさらに、6月からお茶摘みツアーと中井侍駅で茶葉販売所「茶むらい」も始まりますので、是非ともご最前頂ければ幸いです。(スタッフTシャツと茶むらいチラシを作ったのでぜひご覧下さいませ)天龍村のブランドを作りたいと考えておりますが、どういう層にどうやって見せていくことができれば、天龍村のものを買ってもらい、好きになってもらえるか、試行錯誤しております。ターゲットと伝えたいメッセージをもっと自分で明確にしてデザインを考えたいと思ひます。

## 今月の随筆

(ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことを筆にまかせて書いた文章のことです。)

ゴールデンウィークも終わり、5月もあとわずか。日差しが強くて暑くなってきましたね。

4月17日(月)の歴史勉強会に参加しました。鎌倉貞男さんに講師をしていただき、今回は準備の手伝いをしました。内容は、「天龍村に訪れた著名人」の話で、その様子が書かれた学校の日誌を読んでいただくと思わず笑ってしまうようなこともあり、楽しく学ぶことができました。



6月は梨畑地区に行きます。みんなで三十三観音を見に行く予定です。

4月20日(木)には、原集会所で行われたミニデイに行きました。天気に恵まれ、外で花を見ながらバーベキューをしました。

みんなで春の歌をうたったり、ボールや棒を使って体を動かしたりして楽しく過ごすことができました。

4月27日(木)には、ていざなす生産者組合の総会に参加しました。

翌日の28日(金)には、マルチをはりました。今年は寒い日が続いたため、ていざなすの苗の成長が遅れているため、植える日が遅くなりそうです。



5月も引き続き社協で配送の手伝いをしています。社協は高齢者を対象にしているため、それ以外の方に惣菜を売ることができません。しかし、独身で若い人でも惣菜を希望している人がいるので、誰でも希望すれば購入できる惣菜を早く作りたくて考えています。

また、おきよめの湯で何かイベントを行いたいと考えています。新しく何かを作るのではなく、今あるもののや人をつなげていけたらと思っています。

ありが隊がまた勝手に行動していると云われたいように、いろんな人に話を伺おうと思ひます。私の考えていることが村に必要なかどうか。そして、もしも必要であると賛同していただけるのなら、一緒にどのようなことができるのか話をすることができたら嬉しいです。

球根娘の山ゆりプロジェクト、スクスク伸びてる新芽達♪ (文：柏原 亜希)

皆さんこんにちは！清水の山ゆり園の成長状況のご報告です！

先月4月11日（火）に今年初の発芽が確認できた山ゆり達。

5月に入って、出てくる出てくる！！どンドン育つ！！そして去年は無かった小さくて細い茎も数本発見！今年発芽した数を調べてみると。。。全部で98本！！今年のこの時期には80本位だったので、徐々にですが本数が増えてきてるみたいです！！とっても嬉しいです♪

一番長いものでは80センチ程まで伸びていて、この茎からは数輪のお花が咲くかな♪と今から開花が待ち遠しいです

(\*^\_^\*)

しかし、今年も周辺の雑草さん達の成長がよくて。

によきによきと絶賛成長中です。。。雑草に負けないように、雑草魂でお手入れ頑張っていきたいと思えます。



お茶摘みに行ってきました。 (文：柴田大輔)

こんにちは！天龍村も5月に入って暑くなってきましたねー。

汗っかきな自分にとって、夏が近づいてることで嫌で嫌で仕方ないです。

夏はイベントが多くて賑やかで好きではあるんですけど、とにかく暑いのが苦手です...暑さを乗り切る方法教えてください笑

さてさて、この前初めてお茶摘みをしてきましたー！一芯三葉ということでやってみたんなんですけど、みなさんの摘むスピードに終始圧倒され、自分はただただゆっくり摘むだけで役に立っているのか？と1人でモヤモヤしていました。14日の日曜日に人生2回目のお茶摘みの機会を頂き自己満足の名誉挽回ということで一心不乱に摘みました。お茶摘みツアー初参加の自分にとって、中井侍の方々と少しでも触れあえたことはとても大切なことだったツアーに携わるからには自身が楽しむのはもちろんのことツアーに来てくれた人達にめちゃくちゃ楽しんでもらうために頑張ります！



今日の明花

(文：福本明花)

14日（日）にお茶摘みのお手伝いをさせていただきました。



「虫眼鏡持っていていつも読めるよ」というお声を頂きました。とてもうれしく思っています。本当にありがとうございます。同時に、どうしたら伝えたいことが伝わるかな？と考えながら、毎回書き方をどんどん変えてみたりしています。毎回書き方が変わり申し訳ありません。気長に読んでいただけると幸いです。もっとこうした方が読みやすい！こんな事知りたい！等なんでもご意見お待ちしています。(090-2332-2583まで)

5月9日（火）から中井侍地区でのお茶摘みが始まりました。天龍村に始めて3回目のお茶摘みですが、お茶と向き合って真剣に摘ませていただきました。

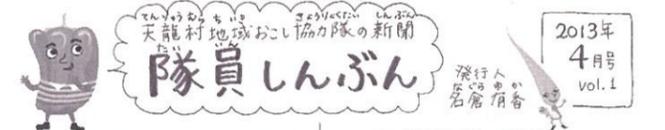
生茶葉の香りや、製茶工場の香ばしい香り、新茶の味はなんとも言えない幸せな気分になります。自分で飲むお茶を自給自足+他給している方は本当の贅沢を満喫しているなと感じました。

私は天龍村に出会う→惚れる→ここがこれからも残ってほしいと思う→なにかできることはないかと考える→移住し、率先して動くように。たくさんの人と関わりたいと思いが隊に入隊しました。今回のお茶摘みのお手伝いのように、地域の人と同じ季節感で暮らす・働くことの実践や、なかなかうまく組み立てられていませぬが、商店活性化プロジェクトのような天龍村の暮らしの質の向上、村へ移住者が来て大丈夫なように、天龍村版タウンワークの作成、天龍村と外をつないでお互いに学び合う関係づくりとして大学インターンの受け入れ、天龍村フアンづくりのための「PO」活動や物販参加・ツアー実施などを活動としておこなっています。何かビビッと来た方がいらっしやいましたら上段真ん中にある電話番号までご連絡ください。言葉にするだけでは何も変えることが出来ないのです。明日からも動きまわります。どうぞよろしく願いいたします。

※創刊号より50回目を迎えます。※ (文：福本明花)

ありが隊新聞は2013年4月に地域おこし協力隊制度が村で採用され、初代隊員内藤有香さん（旧姓名倉）が活動の様子をお伝えするために始まりました。その意思を引き継ぎ、後輩隊員もそれぞれの想いを書く中で、今回めでたく50号目を迎えました。いつも読んでいただいております村民の皆様ほか、ご愛読いただいている皆様のおかげと感謝申し上げますとともに、これからも発行を続けていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

では、第1号を振り返ってみましょう！



はじめまして。地域おこし協力隊員1号の名倉です。「広報天龍」154号(4月号)にごあいさつを書かせて頂きましたのでぜひそちらもご覧ください。

①この新聞をつけた目的  
協力隊は村のみなさんの協力隊には存在ができません。本日はみなさん全員にお話をしに行きたいのですか！なかなか難しいのでここで活動の様子をお伝えしたいと思い、新聞をつくりました。

②地域おこし協力隊って？  
総務省の制度で、過疎地域の活性化のために、都市圏から人を受け入れる制度です。現在、全国に617人の隊員がいます。お隣の阿南町や養父村、赤木村にも以前からいます。天龍村は今年が初めての採用となります。私は自然豊かなところに暮らしたくてこの村にやってきました。

③これからこんなことをします。  
★伝説野菜の五三郎うり、十久保南蛮などの生産。現在、原産地保護団体の支援で苗木を育てる準備をしています。5月の中旬ごろに苗植えの予定。わくわくです。  
★坂部地区の左間遊園地を活用できるイベントの企画をして地区を盛り上げる。ヤマケイや、ゆべしづくり体験など。これから計画予定です。

④伍三郎うりってなあに？  
同地区の五三郎さんが作っていたのでその名前がつけられました。天龍村で昔から作られていたきゅうりです。生で食べたり、漬物にしたりするそうです。25cm 重さ200~300g 私はまだ食べていません。夏が待ち遠しいです。十久保南蛮は十久保地区でつくられていたトウモロコシです。これはゆずしよの材料になる予定です。

⑤フェイスブックやっています！  
「フェイスブック」はコミュニケーションができるウェブサイトです。ここに日々の活動の様子や声かけたいことを写真付きで平日は毎日更新しています。もしインターネットが使えるパソコンかスマートフォンをお持ちでしたらぜひ見てみてください。「いいね」を押して下さると嬉しいです。村のホームページからアクセスできます。

ナカウラです。松島に住んでいます。声かけたいことってとても嬉しいです！

これは5月号で「ナカウラ」